

令和3年5月13日

市政記者クラブ 様

健康福祉局新型コロナウイルス感染症対策室

担当：片岡、平野

電話：972-4389（内線 4389）

### 個人情報の含まれる文書の誤送信について

健康福祉局新型コロナウイルス感染症対策室において個人情報の含まれる文書の誤送信が2件ありましたので、下記のとおりご報告いたします。

### 記

#### 【事案1】

##### 1 概要

令和3年5月12日（水）午前11時頃、新型コロナウイルス感染症患者にかかる医療機関あてFAX送信票のFAX番号を書き誤って作成し、誤りに気づくことなく関係資料（※）を添付して誤ったFAX番号のままFAX送信したため、誤送信が発生しました。その誤送信先から連絡があり、本件が判明しました。

※ 新型コロナウイルス感染症 発生届  
新型コロナウイルス感染症 基本情報・臨床情報調査票

##### 2 流出した個人情報（1名分）

- ・氏名、住所、電話番号、性別、生年月日、年齢、職業、勤務先
- ・新型コロナウイルス感染症患者であること、症状・経過等
- ・子の氏名、電話番号

##### 3 原因

FAXを送付する際に作成した送付状のFAX番号に誤りがないか確認しなかった。（送信時の定めである複数人での確認は行っていた。）

##### 4 対応

同日中に、誤送信先に職員が訪問し、謝罪した上で、発生届及び調査票を回収、廃棄しました。また、患者の方に電話で経緯を報告の上、謝罪しました。

## 5 再発防止策

- (1) 原則として医療機関の FAX 番号を送信機に登録する。
- (2) FAX 送信する際は、送付状の FAX 番号の記載及び送信機の画面を複数名で確認する。
- (3) 新型コロナウイルス感染症に関わる個人情報を扱っていることの重要性について、職員に対して再度周知徹底する。

## 【事案 2】

### 1 概要

令和 3 年 5 月 12 日（水）午後 4 時頃、コピー・FAX 複合機で新型コロナウイルス感染症患者等に係る就業制限に関する書類をコピーする際に、FAX 機能が起動していることに気づかずスタートボタンを押したところ、登録済みの FAX 短縮番号にて FAX が誤送信されました。担当者は FAX が送信されていることに気づきましたが、取り消しは間に合いませんでした。

### 2 流出した個人情報

11 名分の氏名、性別、年齢、住所、新型コロナウイルス感染症患者であること

### 3 原因

コピー機と FAX 送信機が一体となっており、画面の切り替えにより使い分ける機種であるが、コピーの画面になっているかの確認をしなかった。

### 4 対応

同日中に、誤送信先に職員が訪問し、謝罪した上で、就業制限に関する書類を回収、廃棄しました。また、患者の方に電話で経緯を報告の上、謝罪しました。

### 5 再発防止策

- (1) FAX 送信後はメニュー画面に戻すことを手続化するとともに、コピー機に貼り出し徹底する。
- (2) コピーをする際にはコピー画面になっているかを確認する。
- (3) 新型コロナウイルス感染症に関わる個人情報を扱っていることの重要性について、職員に対して再度周知徹底する。